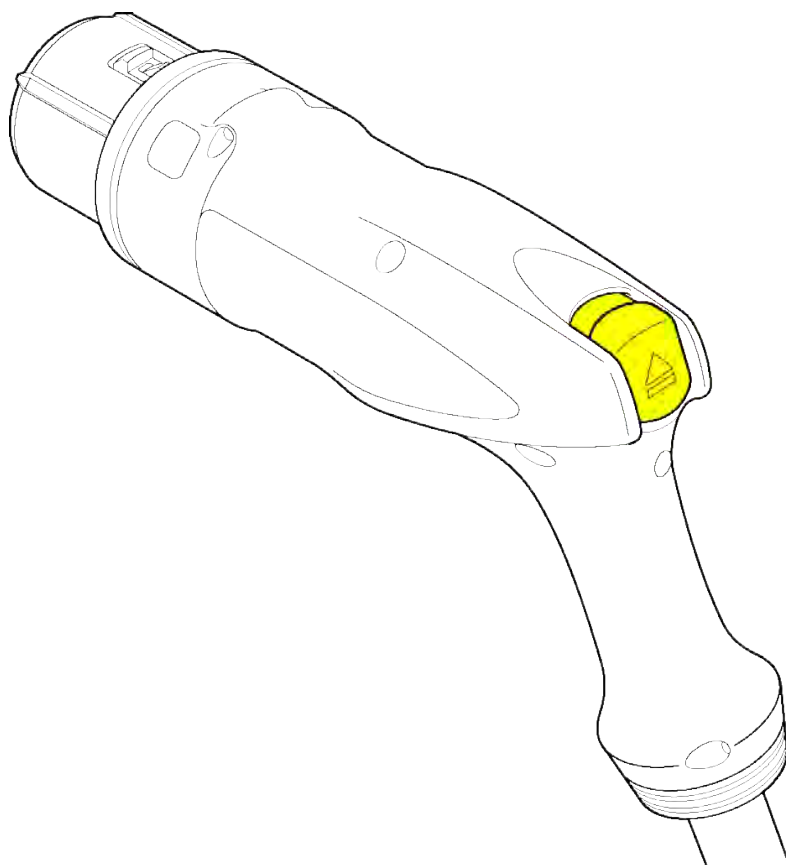


CHAdemo

DC 充電コネクタ (CHV-04)

取扱説明書



お買い上げいただきありがとうございます。

! ご使用の前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を記載しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに保管し、必要なときにお読みください。

本取扱説明書は、予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

矢崎総業株式会社
矢崎部品株式会社

操作方法を充電器に表示してください。
ユーザーの誤った操作による破損は保障いたしかねます。

発行年月日：2016年06月29日 第3版

※本製品は CHAdeMO システム専用です。それ以外では使用しないでください。

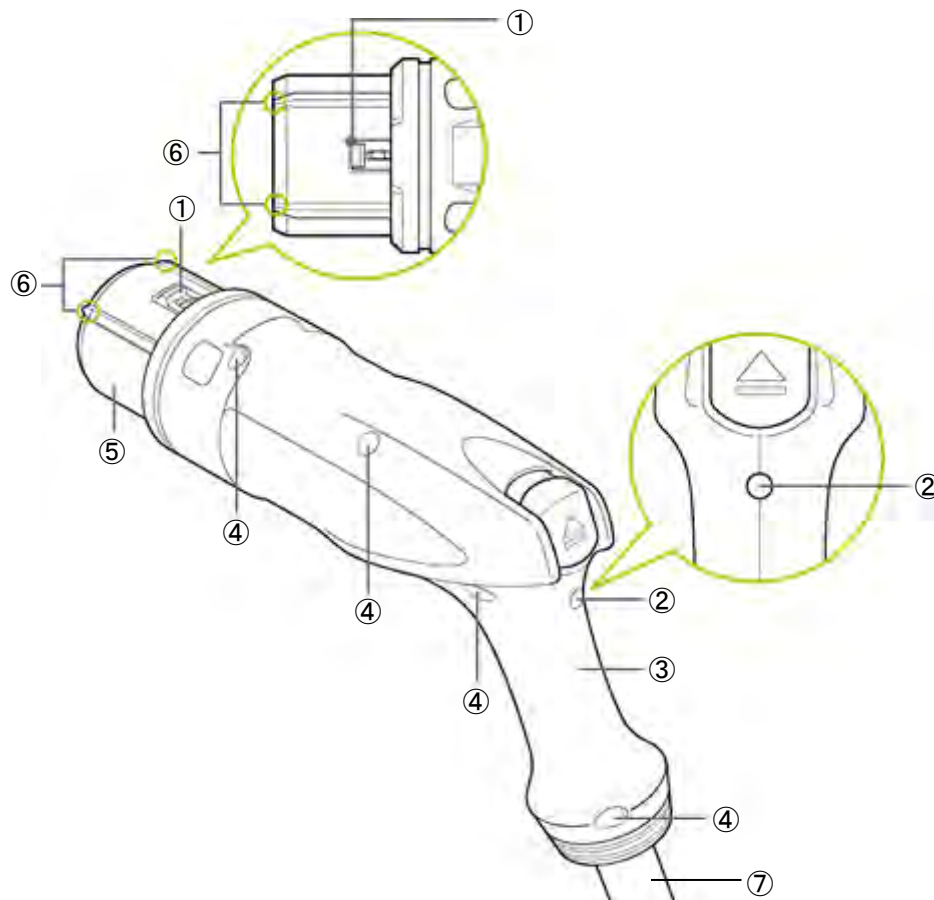
- IEC62196-3:2014 に準拠（25.301 項は除外する）

目次

各部の名称と働き	3
安全上のご注意	5
充電コネクタの持ちかた	11
エジェクターボタンの位置と使いかた	12
使用方法	13
充電コネクタを接続する	13
充電コネクタを取り外す	14
途中で充電を終了したいときは	15
メンテナンス	16
日常点検とお手入れ	16
定期点検	18
困ったときには	19
ホルダの設置	22
推奨設置角度以外で設置する場合	23
仕様	24
日本仕様	24
北米仕様	25
欧州仕様	26
端子配列	27
保証内容【CHAdeMO DC 充電コネクタ(CHV-04)】	29

各部の名称と働き

製品名 CHAdeMO DC 充電コネクタ (CHV-04) 以下「充電コネクタ」と呼びます。



① ラッチ

車両側インレットとの接続を固定（ロック）する爪です。

② LED ランプ（赤）

通電状態を示します。

点灯：充電中（通電している）

消灯：充電終了、充電していないとき
（通電していない）

【ご注意】

LED ランプが赤く点灯しているときは、充電コネクタを触らないでください。

③ グリップ

充電コネクタを握る部分です。

④ ネジ

ケースを固定するねじです。（11箇所）

⑤ハウジング

車両側インレットに挿し込まれる部分です。

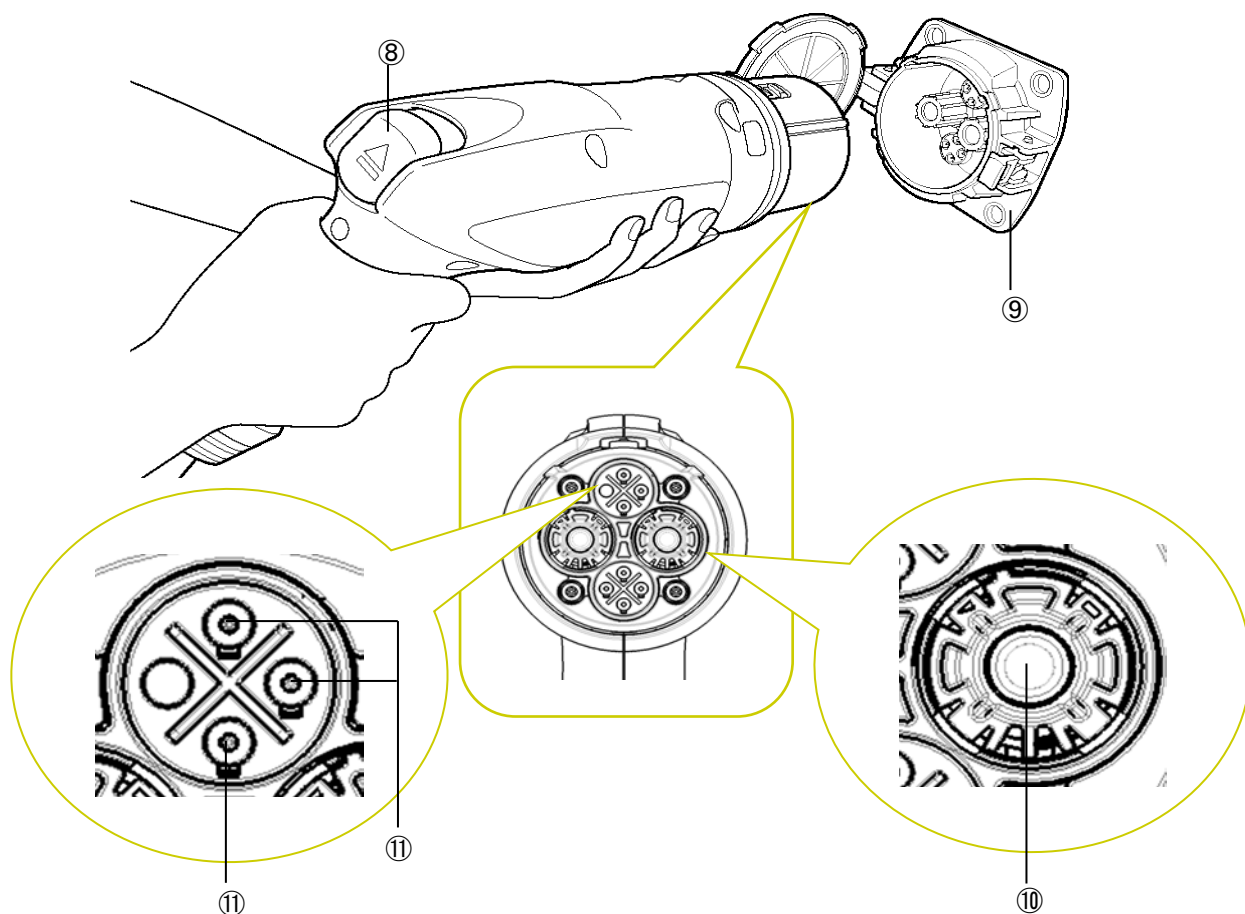
⑥ ガイド（凸）

ハウジング上部の突起部です。

車両側インレットの溝（凹）に合わせて挿し込むことで、正しく接続することができます。

⑦ ケーブル

電源から車両に電気を通す電線の束です。



⑧ エジェクターボタン

車両側インレットから取り外すときに押します。
車両側インレットとのロック／解除に応じて、ボタンの位置が3段階あります。
詳しくは、「エジェクターボタンの位置と使いかた」（12 ページ）をご覧ください。

⑨ 車両側インレット

車両側の挿込口です。

⑩ 端子（樹脂キャップ付き）

ハウジング内部の金属部品です。車両側インレットと接続し電気を流します。

⑪ 端子

ハウジング内部の金属部品です。車両側インレットと接続し電気を流します。

安全上のご注意

ご使用の前に、必ず「安全上のご注意」を最後までお読みになり、正しくお使いください。「安全上のご注意」では、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、充電コネクタを安全に正しくお使いいただくための重要な内容を記載しています。

■絵表示について

本書では、誤った取り扱いで生じることが想定される危害や損害の程度を、次のような絵表示を使用して区分けしています。内容をよく理解してから、本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告 「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。

⚠注意 「誤った取り扱いをすると障害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性があること」を示します。

各注意事項には、「注意」、「禁止」、「強制」をうながす絵表示が付いています。

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を強制する記号
 注 意	 禁 止  火気厳禁  分解禁止  接触禁止	 指 示

※故障や破損などにより、使用できなくなった場合はお買い上げの販売元にご連絡ください。



分解禁止

分解、修理、改造しない

火災、感電、けがの原因となります。



禁止

規定の定格値より高い電圧と電流で使用しない

火災や感電の原因となります。

製品規格書に記載している定格値を必ず確認してください。



禁止

ケーブルを傷つけない、破損したまま使わない

ケーブルを傷つけると、ケーブル表面が破れたり断線し、火災や感電の原因となります。特に、ケーブルがねじれた状態でご利用を繰り返した場合、傷つきやすく破損しやすくなります。

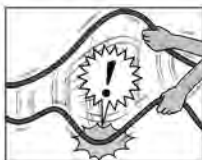
- 車両の扉や充電スタンド、外壁などの間に、はさみ込んだりしない。



- 車両のタイヤ等で踏みつけたり、重いものを載せたりしない。



- 地面等に叩きつけたり、強く擦ったりしない。



- 無理に引っ張ったり、ねじったり、曲げたりしない。



- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。

充電コネクタのご使用前後は、ケーブルの破損およびねじれを戻してください。

また、安全にお使いいただくために、本書のメンテナンス(P16～P18)をご覧ください。



異常を感じたときは、充電を中止する

火災や感電の恐れがあります。

指 示

異常な音、においがしたときは、すぐに充電を中止し、以後使用しないでください。



雷が鳴り出したら、充電を中止する

雷のときは、充電中でも充電コネクタには触らないでください。落雷などによる感電の恐れがあります。

指 示



充電中は無理に引き抜こうとしない

火災、感電、故障の原因となります。

禁 止



故意に水や液体をかけない

水や液体が入ると、火災や感電の原因となることがあります。

禁 止

故意にハウジング等に水をかけると感電・ショートする恐れがあります。



ハウジング内部に触れない、また細い棒などを挿し込まない

感電の恐れがあります。

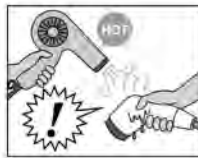
接触禁止



火気を近づけない

火災の原因となります。

火気厳禁



充電中に衝撃を与えない

火災や感電の恐れがあります。

禁 止

破損した場合は、すぐに充電を中止し、以後使用しないでください。





禁止

故意に踏んだり、車で轢いたりしない

破損による火災、感電、けがの恐れがあります。



禁止

落下させない

落下させたり、強い衝撃を加えると、故障や破損による火災、感電、けがの恐れがあります。
万一、水たまりなどに落とした場合は、使用しないでください。



禁止

充電コネクタの上に乗らない、物を載せない、寄りかかったりしない

変形や破損による火災、感電、けがの恐れがあります。



禁止

充電コネクタを振り回したり、投げたりしない

充電コネクタが破損し、けがにつながる恐れがあります。



禁止

ハウジング内部に異物などを入れない

火災、感電、故障の恐れがあります。

ご使用前に、異物がないことを確認してください。

異物の除去はメンテナンス(P16~P18)の内容に従い実施してください。



禁止

子どもだけで使わせない、幼児の手の届く場所で使用しない

感電、けが、やけどの恐れがあります。



指示

充電コネクタは重量物のため、取り扱いに注意する

手首や腰を痛めたり、けがの原因となります。両手で持つことをお勧めします。



禁止

ケーブルを継ぎ足したりしない

継ぎ足した部分から漏電し、火災や感電の恐れがあります。

ケーブルの届く範囲で使用してください。



禁止

充電コネクタを挿したまま、走行しない

事故につながる恐れがあります。



指 示

お手入れの際は電源を切る

感電やけがの恐れがあります。



禁 止

濡れた手で充電コネクタを使用しない

感電やけがの恐れがあります。



⚠️ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



指 示

規定の周囲温度 $-40^{\circ}\text{C}\sim+60^{\circ}\text{C}$ の範囲で使用する

上記以外の温度で使用すると、充電コネクタが故障する恐れがあります。また、低温時はケーブルが硬くなり、曲げにくくなる場合があります。高温時はケーブル表面が熱くなる場合があります。取り扱いにご注意ください。



指 示

周囲温度 $-40^{\circ}\text{C}\sim+60^{\circ}\text{C}$ の範囲で保管する

上記以外の温度で保管を行うと、充電コネクタが故障する恐れがあります。



指 示

充電完了後は、充電コネクタを所定の位置に戻す

そのまま放置すると故障や破損、事故の原因となります。

大切に保管してください。



指 示

炎天下、寒冷地では、充電コネクタを触るときに注意する

充電コネクタの表面が熱く、もしくは冷たくなっている可能性があり、火傷や凍傷などの恐れがあります。

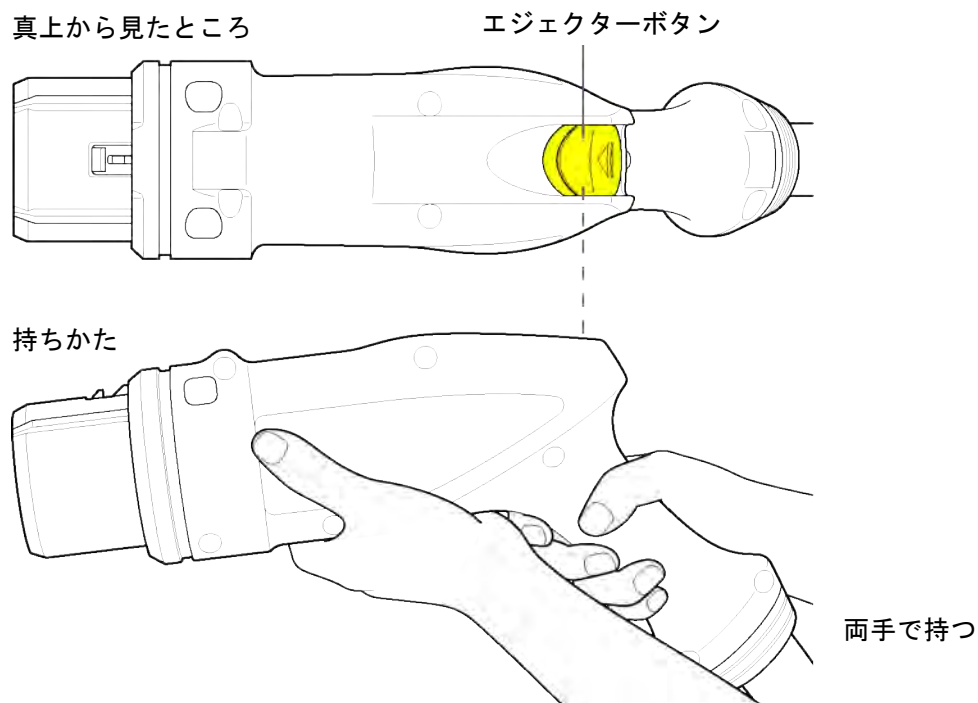


※各項目の画像はイメージです。画像に相当する行為にご注意ください。

充電コネクタの持ちかた

一方の手でグリップを持って、もう一方の手で下部を支え、エJECTターボタンが真上にくるようにして持ちます。

下図のように両手で持つと、エJECTターボタンが真上にきます。



図のように持つと、充電コネクタのガイド（凸）と車両側インレットの溝（凹）が合わせやすくなります。

ご注意

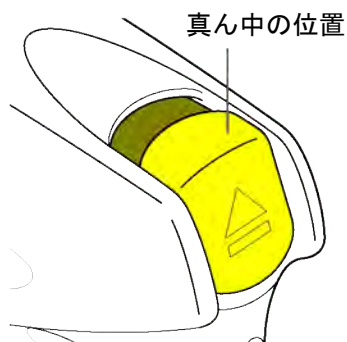
充電コネクタは重量物です。手首や腰などを痛めたり、けがの原因となります。両手で持つことをお勧めします。

エジェクターボタンの位置と使いかた

エジェクターボタンの位置は3段階あります。

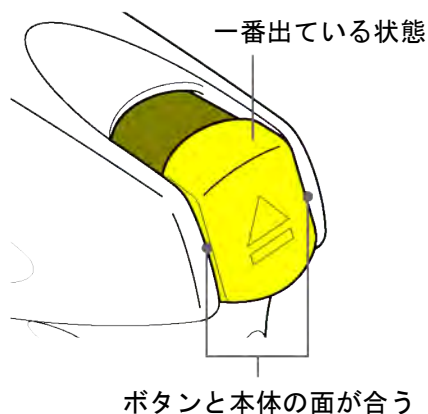
ニュートラル（真ん中の位置）

通常、車両側インレットに接続されていないときは、真ん中の位置にあります。



正しく接続されているとき（一番手前に出ている状態）

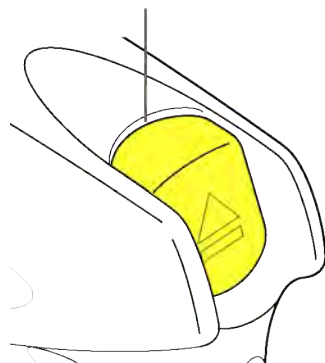
車両側インレットに正しく接続すると、自動的にボタンが手前に出てきます。この状態のときに、充電を開始できます。



取り外すとき（奥まで押し込む）

車両側インレットから取り外すときは、ボタンを奥まで押し込みます。ボタンを奥まで押し込むことで、車両側インレットとのロックが解除され、取り外しできるようになります。

ボタンを奥まで押し込む



使用方法

充電コネクタを接続する

ご注意

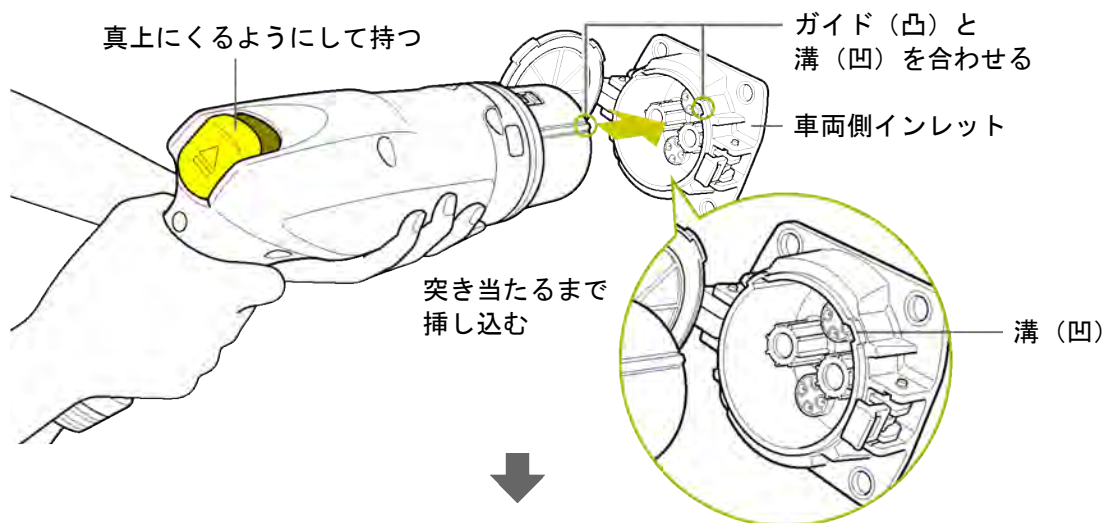
ケーブルが引っ張られた状態にならないよう、車両を充電コネクタまたは充電スタンドに近づけてください。

1. ハウジング内部と車両側インレット内部に異常や異物がないか確認する。
異物がある場合、メンテナンス(P16～P18)の内容に従い取り除いてください。
2. 充電コネクタを両手で持ち、ガイド（凸）と車両側インレットの溝（凹）を合わせて、まっすぐ挿し込む。

ボタンがニュートラルの位置にあることを確認してください。一番手前に出ている状態のときは、ニュートラルの位置に戻るまで、エジェクターボタンを押してください。
突き当たるまで、しっかりと挿し込んでください。

ご注意

挿し込むときは、エジェクターボタンを押さないでください。押しながら挿し込まないでください。正しく接続されている状態にはなりません。



正しく接続されると、エジェクターボタンが手前に出て、充電できる状態になります。

ボタンが出てくる



メモ

うまく挿し込めないときは、エジェクターボタンを押して、いったん引き抜き、ボタンがニュートラルに戻ったことを確認してから、再度挿し込んでください。

ご注意

正しく接続されている状態で、エジェクターボタンを押さないでください。

3. 充電スタンドのスタートボタンを押す。

充電が始まると、充電コネクタの LED ランプが赤く点灯します。

充電中は赤く点灯

**ご注意**

必ず充電スタンドの表示が充電中になっていることを確認してください。

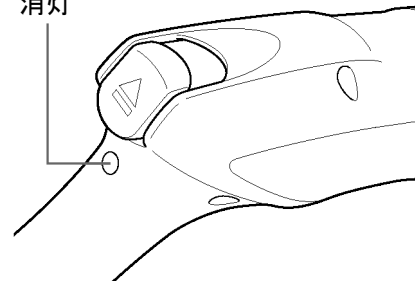
充電コネクタを取り外す

充電が停止したら、充電コネクタを取り外します。

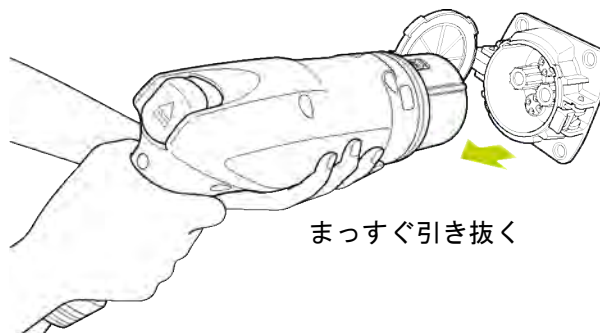
1. 充電コネクタの LED ランプが消灯していることを確認する。

充電が停止すると消灯します。

消灯

**2. エジェクターボタンを奥まで押し込んでから、まっすぐ引き抜く。**

ボタンを押し込む

**3. エジェクターボタンがニュートラルの位置に戻ったことを確認する。****4. 充電コネクタを所定の位置に戻す。**

必ず所定の場所に、ていねいに戻してください。

ご注意

- 充電コネクタを落とさないように注意してください。
- 充電スタンドに戻すときは、充電ケーブルをねじらないように注意してください。

途中で充電を終了したいときは

充電中は、充電コネクタを車両側インレットから取り外すことはできません。
必ず、以下の手順に従って、充電を停止してから取り外してください。

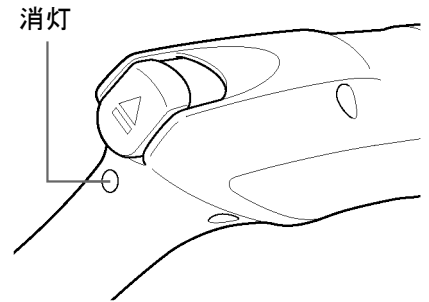
ご注意

絶対に無理に引き抜こうとしないでください。車両側インレットや充電コネクタが破損する危険があります。

1. 充電を停止し、充電コネクタの LED ランプが消灯していることを確認する。

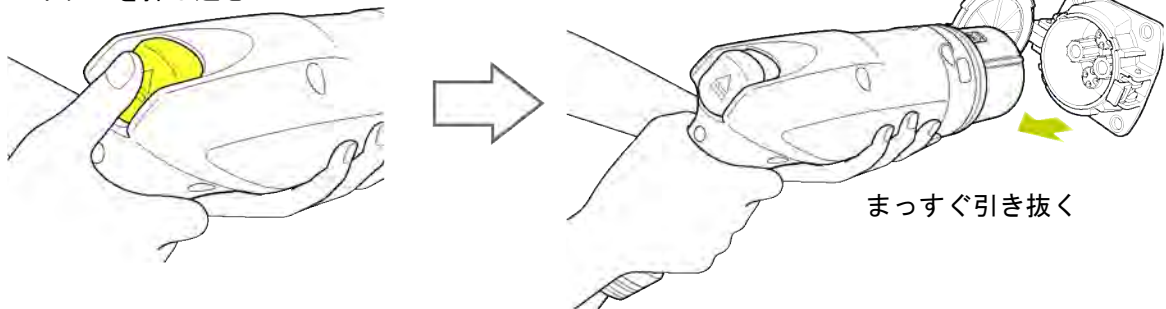
メモ

充電スタンドの表示でも、充電が停止したことを確認してください。



2. エジェクターボタンを奥まで押し込んでから、まっすぐ引き抜く。

ボタンを押し込む



3. エジェクターボタンがニュートラルの位置に戻ったことを確認する。

4. 充電コネクタを所定の位置に戻す。

必ず所定の場所に、ていねいに戻してください。

ご注意

- 充電コネクタを落とさないように注意してください。
- 充電スタンドに戻すときは、充電ケーブルをねじらないように注意してください。

メンテナンス

安全にお使いいただくために、日常点検とお手入れ、定期点検を行ってください。
異常が発生しているときは、直ちに使用を中止し、適切に対策してください。

必ず守ってください

- 作業する際は、充電スタンドの電源を切ってから行ってください。作業中は、電源がオンにならないようにしてください。
- 充電コネクタを安定した場所に置いてから、点検を実施してください。点検中に落として、けがをする可能性があります。
- 端子には、触らないでください。
- 充電コネクタには、水をかけないでください。感電する恐れがあります。
- スプレー式の洗剤は、直接使用しないでください。洗剤が内部に入ると、内部の電子部品などに付着して、作動不良や腐食などの機器故障の原因になります。必ず布に含ませてお使いください。
- ガソリン、ベンジン、シンナー、磨き粉、洗剤、ワイヤーワール、金ブラシ、たわし、研磨スポンジなどは使用しないでください。充電コネクタの表面が変質し、はがれ・変色・樹脂部品の割れの原因となります。また、ケーブル表面が変質し、ケーブルを傷める原因となります。

日常点検とお手入れ

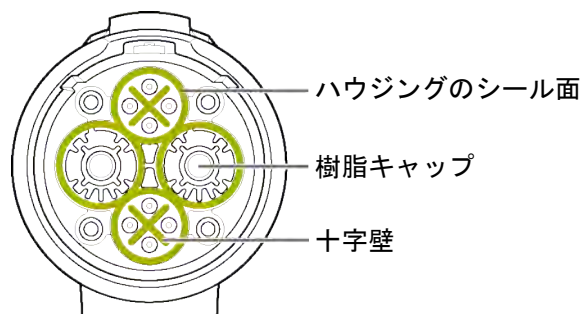
日常点検とともに、汚れたときはその都度、お手入れしてください。
特にグリップやエジェクターボタンなど、手が触れるところは、常に清潔に保ってください。

推奨点検時期：使用都度

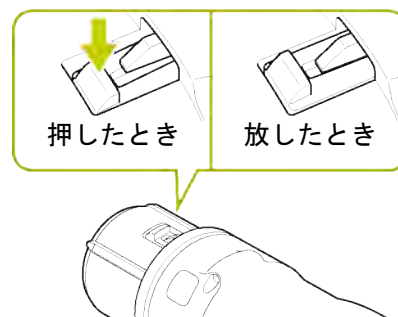
No.	点検箇所	点検項目	対策
1	充電コネクタ (目視以外の点検)	充電コネクタを振り、異音がないか。	● 異音がする場合は、お買い上げの販売元へ連絡する。
		充電コネクタから異臭はしないか。	● 異臭がする場合は、お買い上げの販売元へ連絡する。
2	充電コネクタ表面 (目視で確認できる箇所)	グリップやエジェクターボタンなど、手に触れる部分に汚れがないか。	● 柔らかい布を水で濡らし、よく絞ってから充電コネクタの表面を拭き取る。
		目視で確認できる変形、亀裂、破損などがないか。	● ハウジングに変形、亀裂、破損があるときは、交換する。 ● ハウジング以外に変形、亀裂、破損があるときは、お買い上げの販売元に連絡する。
3	ハウジング周辺と内部 (端子以外)	水滴や異物の付着がないか。	● 水滴や異物は、市販のエアーダスターやエアブローで吹いて取り除く。 ● ハケや布などで間口内部を清掃すると、端子などにダメージを与える可能性があるため、上記以外の方法では清掃しない。 ● 上記で取り除けない場合は、お買い上げの販売元へ連絡する。

No.	点検箇所	点検項目	対策
4	端子	水滴やほこり、異物の付着がないか。	- 水滴やほこり、異物は市販のエアードスターやエアブローで吹いて取り除く。 - 上記で取り除けない場合は、お買い上げの販売元に連絡する。
		ハウジングのシール面や下図①の各端子と端子周辺部樹脂に、目視で確認できる変形、破損などがないか。 (下図①参照)	異常があるときは、お買い上げの販売元に連絡する。
		パワー端子の樹脂キャップの外れがないか。(下図①参照)	破損、紛失しているときは、お買い上げの販売元に連絡する。
5	信号端子部の十字壁(2箇所) (下図①参照)	目視で確認できる変形、破損などがないか。	異常があるときは、お買い上げの販売元に連絡する。
6	エJECTターボタン	目視で確認できる変形、亀裂、破損などがないか。	異常があるときは、お買い上げの販売元に連絡する。
		押したとき、ラッチが連動して動くか。放したとき、ラッチが元に戻るか。	
7	ラッチ	目視で確認できる変形、破損、磨耗などがないか。	異常があるときは、お買い上げの販売元に連絡する。
		手で押したとき、ラッチが下がるか。放したとき、ラッチが元の位置に戻るか。(下図②参照)	
8	ネジ	緩みや脱落がないか。	緩んでいるとき、紛失したときは、お買い上げの販売元に連絡する。
9	ケーブル	ケーブル表面に磨耗、亀裂などがないか。	異常があるときは、お買い上げの販売元に連絡する。
		内部の電線が露出していないか。	
		充電コネクタとの結合部に緩み、破損はないか。	
		ケーブルのねじれがないか。	ケーブルのねじれを直す。

図①



図②

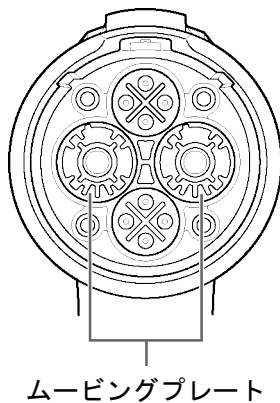


定期点検

推奨点検時期：年 1 回

No.	点検箇所	点検項目	対策
1	端子	ムービングプレートを下げて、端子表面のめっきがはがれて母材が露出していないか。（ムービングプレートを下げる際には、端子を傷つけないように注意する） 細い端子：端子表面に母材の露出がないか。歪み、変形がないか。	露出があるときは、お買い上げの販売元に連絡する。
2	ムービングプレート (下図③参照)	目視で確認できる変形、破損などがないか。 プレートを押したときにスムーズに動くか。（端子に触れないこと）	異常があるときは、お買い上げの販売元に連絡する。
3	LED ランプ	充電時に点灯するか。	点灯しない場合は、お買い上げの販売元に連絡する。
4	挿し込み／引き抜き	車両側インレットにスムーズに挿し込み／引き抜きができるか。	異常があるときは、お買い上げの販売元に連絡する。

図③



困ったときには

お問い合わせの前に、もう一度点検してみましょう。それでも解決しないときは、お買い求めの販売元にご相談ください。

■ 充電できない

症状	想定される原因	対処方法
充電できない。	充電コネクタが車両側インレットに正しく挿し込まれていない。	- エジェクターボタンを押して、いったん充電コネクタを引き抜き、再度挿し込んでください。 - エジェクターボタンの位置が本体の後ろまでできているか確認してください。ニュートラルの位置になっていたり、押し込まれているときは、エジェクターボタンを押して、いったん充電コネクタを引き抜き、再度挿し込んでください。
	充電コネクタまたは車両側インレット、充電スタンドが故障している。	お買い上げの販売元にお問い合わせください。
エジェクターボタンが本体の後ろまで出てこない。	エジェクターボタンと本体のすき間に異物が入っている。	- 市販のエアーダスターやエアーブローで吹いて、取り除いてください。 - 取り除けないときは、お買い上げの販売元にお問い合わせください。
	エジェクターボタン部が凍結している。	- 氷を取り除いてください。 - 取り除けないときは、お買い上げの販売元にお問い合わせください。
	エジェクターボタンが故障している。	お買い上げの販売元にお問い合わせください。
充電スタンドには「充電中」の表示が出ているが、充電コネクタのLEDランプが点灯しない。	充電コネクタが故障している。	LEDが故障している恐れがあります。お買い上げの販売元にお問い合わせください。
充電が途中で終了した（途中で止まった）。	充電コネクタまたは車両側インレット、充電スタンドが故障している。	お買い上げの販売元にお問い合わせください。

■ 抜けない

症状	想定される原因	対処方法
充電コネクタが車両側インレットから取り外せない。	充電中である。 - 充電コネクタのLEDランプが赤く点灯している。 - 充電スタンドの液晶画面に「充電中」と表示されている。	- 充電が終了するまでお待ちください。充電中は、充電コネクタを取り外せません。 - 充電を途中で終了したいときは、15ページを参照してください。
	エジェクターボタンを押し込まずに、引き抜こうとしている。	エジェクターボタンを奥まで押し込んでから、充電コネクタを引き抜いてください。エジェクターボタンを奥まで押し込むことで、車両側インレットとのロックが解除されます。
	充電コネクタまたは車両側インレットが故障している。	お買い上げの販売元にお問い合わせください。
エジェクターボタンが押せない。動かない。	エジェクターボタンを上から下に向かって押している。	エジェクターボタンの側面（△マークのある面）を奥に向かって押してください。
	エジェクターボタンが故障している。	お買い上げの販売元にお問い合わせください。
	エジェクターボタン部が凍結している。	- 氷を取り除いてください。 - 取り除けないときは、お買い上げの販売元にお問い合わせください。
エジェクターボタンを押し込んだ後、エジェクターボタンが出てくる。	エジェクターボタンが故障している。	エジェクターボタンを奥まで押し込んだまま、充電コネクタを引き抜いてください。エジェクターボタンを奥まで押し込むことで、車両側インレットとのロックが解除されます。

■ 挿し込めない

症状	想定される原因	対処方法
車両側インレットに挿し込めない。	エジェクターボタンがニュートラルの位置にない。	• いったんエジェクターボタンを押して、ニュートラルの位置に戻してから、再度挿し込んでください。エジェクターボタンがニュートラルの位置にないと、挿し込めません。 • エジェクターボタンを押してもニュートラルの位置に戻らないときは、充電コネクタが故障している可能性があります。お買い上げの販売元にお問い合わせください。
	端子に異物が詰まっている。	• 市販のエアードスターやエアブローで吹いて取り除いてください。 • 取り除けないときは、お買い上げの販売元にお問い合わせください。
	車両側インレットに異物が詰まっている。	• 市販のエアードスターやエアブローで吹いて取り除いてください。 • 取り除けないときは、お買い上げの販売元にお問い合わせください。
	充電コネクタが変形、破損または故障している。	• お買い上げの販売元にお問い合わせください。
	車両側インレットが変形、破損または故障している。	• 車両側の対応方法を確認してください。

■ ロックされない

挿し込めるが抜けてしまう。	挿し込んだ後、エジェクターボタンを押した。	• エジェクターボタンを押すと、ロックが解除されてしまいます。挿し込んだ後は、エジェクターボタンを押さないでください。 • エジェクターボタンの位置が本体の後ろまで出ているときに、正しく挿し込まれている状態です。
	エジェクターボタンを押しながら、挿し込もうとしている。	• エジェクターボタンを押さずに、挿し込んでください。エジェクターボタンを押すとロックが解除され、車両側インレットから抜けてしまいます。
	充電コネクタが故障している。	• お買い上げの販売元にお問い合わせください。
	車両側インレットが故障している。	• 車両側の対応方法を確認してください。

■ その他

症状	想定される原因	対処方法
充電中にLEDが点灯しない。	LEDが故障している。	• お買い上げの販売元にお問い合わせください。

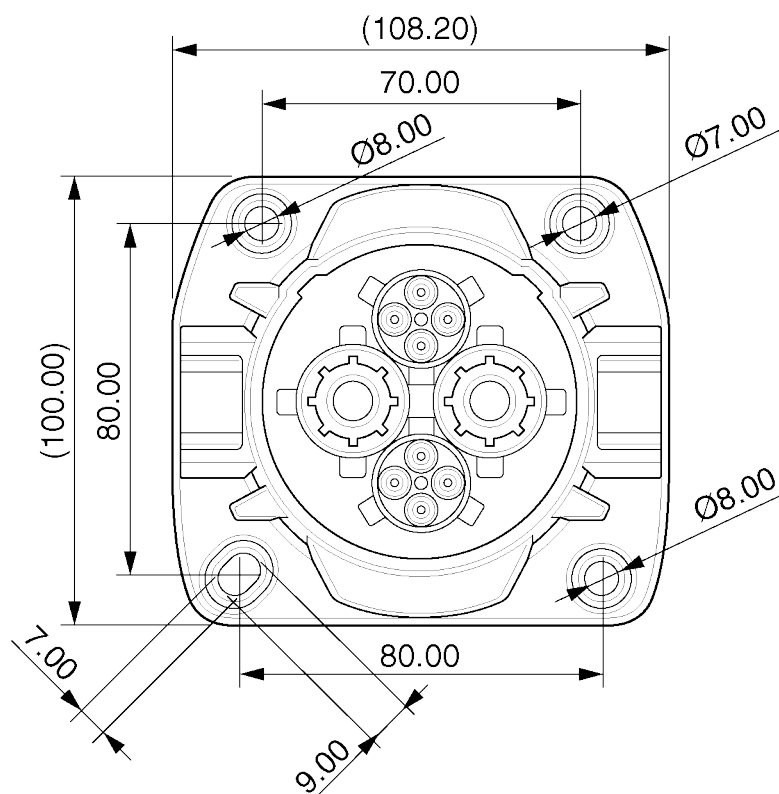
ホルダの設置

製品名 : 充電コネクタ用ホルダ
矢崎品番（参考） : 7225-5396-3W（蓋付き・左開き）
7225-5397-3W（蓋付き・右開き）
7225-5398-3W（蓋なし）

この充電コネクタは屋外使用が可能です。充電コネクタ用ホルダは、雨や雪が直接当たらない場所への設置を推奨します。劣化を早める恐れがあります。

正しく挿し込まれている状態で保持を行ってください。落下の恐れがあります。

下記の設置寸法を参考に、充電コネクタ用ホルダを充電スタンドに設置してください。

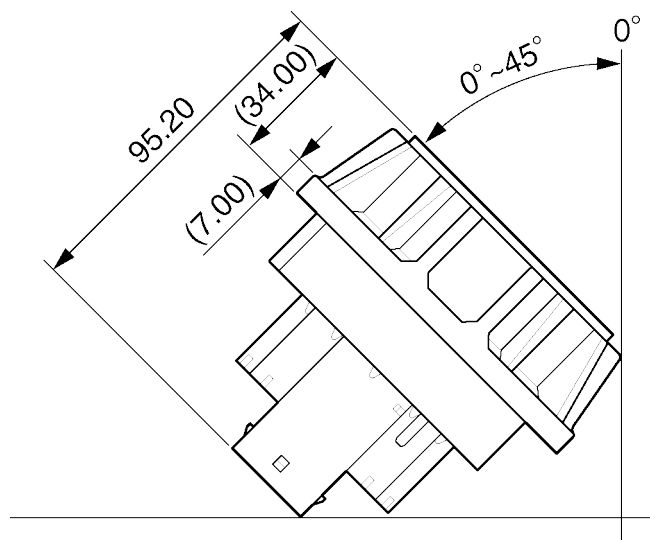


充電スタンドのコネクタ収納部に、コネクタに対するエッジや干渉部があると、コネクタ外観を傷つける恐れがあります。干渉防止の措置をとることを推奨します。

また、ホルダに過度な力が加わるとホルダが破損する恐れがあります。

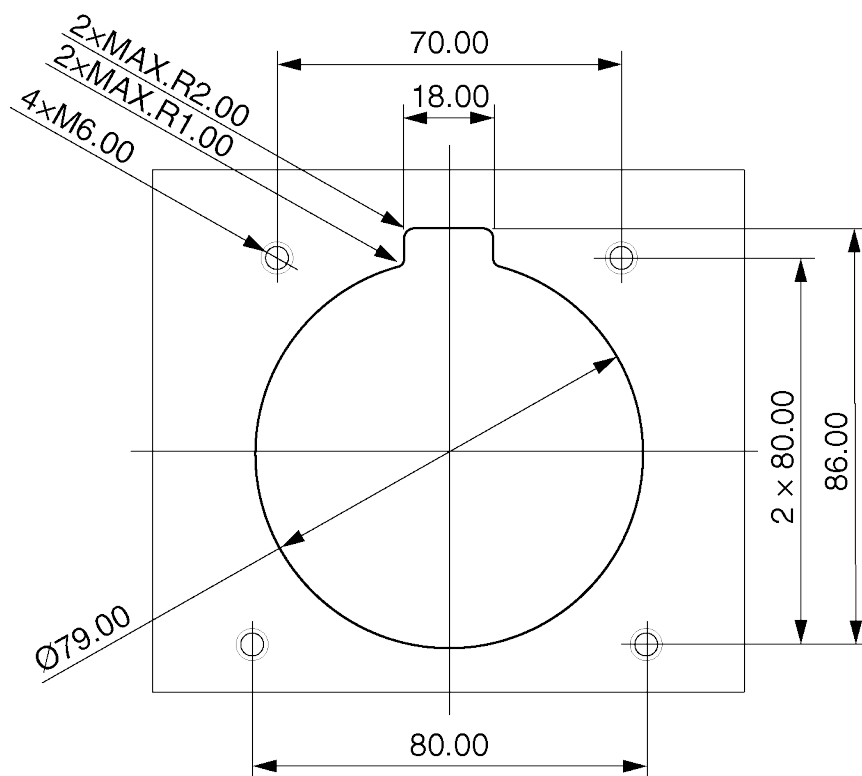
※ホルダへの挿し込みかた、取り外しかたについては、「使用方法」（13 ページ）をご覧ください。

推奨設置角度



推奨取り付け形状

推奨取り付けボルト : M6



推奨設置角度以外で設置する場合

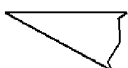
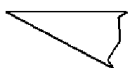
推奨設置角度以外の角度でホルダを設置すると、充電コネクタが落下し、けがをする恐れがあります。推奨設置角度以外の角度で設置する場合は、保持具などを使用して、充電コネクタやケーブルを支えてください。

日本仕様

形式		仕様
定格電圧	電力回路	DC500V 以下
	信号回路	12V 以下
定格電流	電力回路	125A 以下
	信号回路	2A 以下
使用電線	電力回路	33mm ² × 2
	信号回路	0.8mm ² × 7 + 0.8mm ² × 2 (ロック回路)
外形寸法		幅 85mm × 奥行 337mm × 高さ 180mm
重量		1.3kg (ケーブルを除く充電コネクタ単体重量)
使用温度		−40℃ ~ +60℃
絶縁抵抗		5MΩ 以上 (DC500V)
耐電圧		AC3000V 10 秒間印加で絶縁破壊が無いこと
ソレノイド		コイル抵抗値 : 36Ω ± 10%、使用電圧 : DC12V ± 10%
適合法令		—
適合規格		—
認証機関		—
マーキング		—

この充電コネクタは STANDARD バージョンと ADVANCED バージョンに分かれています。
 充電スタンドの仕様に合った正しいバージョンを充電スタンドに設置してください。

ケース表示内容

【STANDARD バージョン】	【ADVANCED バージョン】
 YAZAKI DC CHARGE CONNECTOR 73FD-1C01 DC 500V,125A 	 YAZAKI DC CHARGE CONNECTOR 73FD-1C01 DC 500V,125A 

※ 詳細な回路図は、27、28 ページをご覧ください。

北米仕様

形式		仕様
定格電圧	電力回路	DC500V 以下
	信号回路	12V 以下
定格電流	電力回路	125A 以下
	信号回路	2A 以下
使用電線	電力回路	2AWG × 2
	信号回路	18AWG × 7 + 18AWG × 2 (ロック回路)
外形寸法		幅 85mm × 奥行 337mm × 高さ 180mm
重量		1.3kg (ケーブルを除く充電コネクタ単体重量)
使用温度		−40℃ ~ +60℃
絶縁抵抗		5MΩ 以上 (DC500V)
耐電圧		AC3000V 10 秒間印加で絶縁破壊が無いこと
ソレノイド		コイル抵抗値 : 36Ω ± 10%、使用電圧 : DC12V ± 10%
適合法令		アメリカ電気工事規準 NFPA 70
適合規格		UL2251 Third Edition
認証機関		Underwriters Laboratories
マーキング		

この充電コネクタは STANDARD バージョンと ADVANCED バージョンに分かれています。充電スタンドの仕様に合った正しいバージョンを充電スタンドに設置してください。

※本使用温度は弊社保証温度であり、安全認証温度とは異なります。

ケース表示内容

【STANDARD バージョン】	【ADVANCED バージョン】
  DC CHARGE CONNECTOR 73FD-1C01 DC 500V,125A Type 3R 	  DC CHARGE CONNECTOR 73FD-1C01 DC 500V,125A Type 3R 

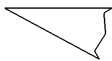
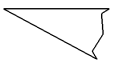
※詳細な回路図は、27、28 ページをご覧ください。

欧州仕様

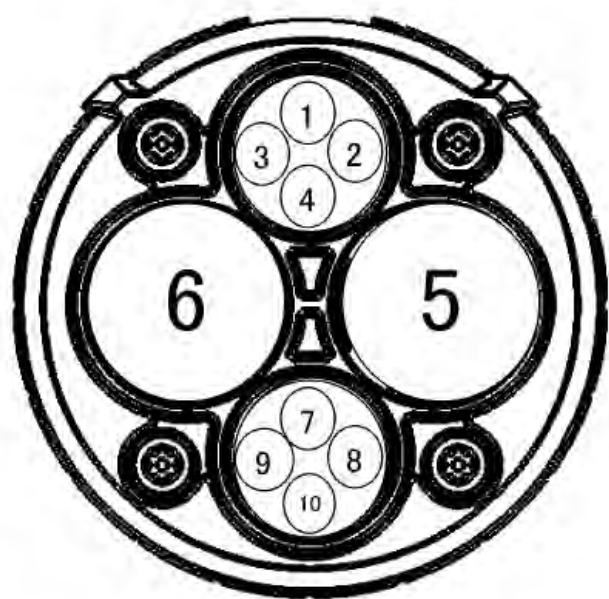
形式		仕様
定格電圧	電力回路	DC500V 以下
	信号回路	12V 以下
定格電流	電力回路	125A 以下
	信号回路	2A 以下
使用電線	電力回路	35mm ² × 2
	信号回路	0.8mm ² × 7 + 0.8mm ² × 2 (ロック回路)
外形寸法		幅 85mm × 奥行 337mm × 高さ 180mm
重量		1.4kg (ケーブルを除く充電コネクタ単体重量)
使用温度		−40℃ ~ +60℃
絶縁抵抗		5MΩ 以上 (DC500V)
耐電圧		AC3000V 10 秒間印加で絶縁破壊が無いこと
ソレノイド		コイル抵抗値 : 36Ω ± 10%、使用電圧 : DC12V ± 10%
適合法令		低電圧指令 2006/95/EC
適合規格		IEC 62196-3:2014 (25.301 項は除外する)
認証機関		TÜV Rheinland
マーキング		

この充電コネクタは STANDARD バージョンと ADVANCED バージョンに分かれています。
 充電スタンドの仕様に合った正しいバージョンを充電スタンドに設置してください。
 ※本使用温度は弊社保証温度であり、安全認証温度とは異なります。

ケース表示内容

【STANDARD バージョン】	【ADVANCED バージョン】
 YAZAKI  DC CHARGE CONNECTOR 73FD-1C01 DC 500V,125A  IP44 [EV Connector]	 YAZAKI  DC CHARGE CONNECTOR 73FD-1C01 DC 500V,125A  IP44 [EV Connector]

※詳細な回路図は、27、28 ページをご覧ください。

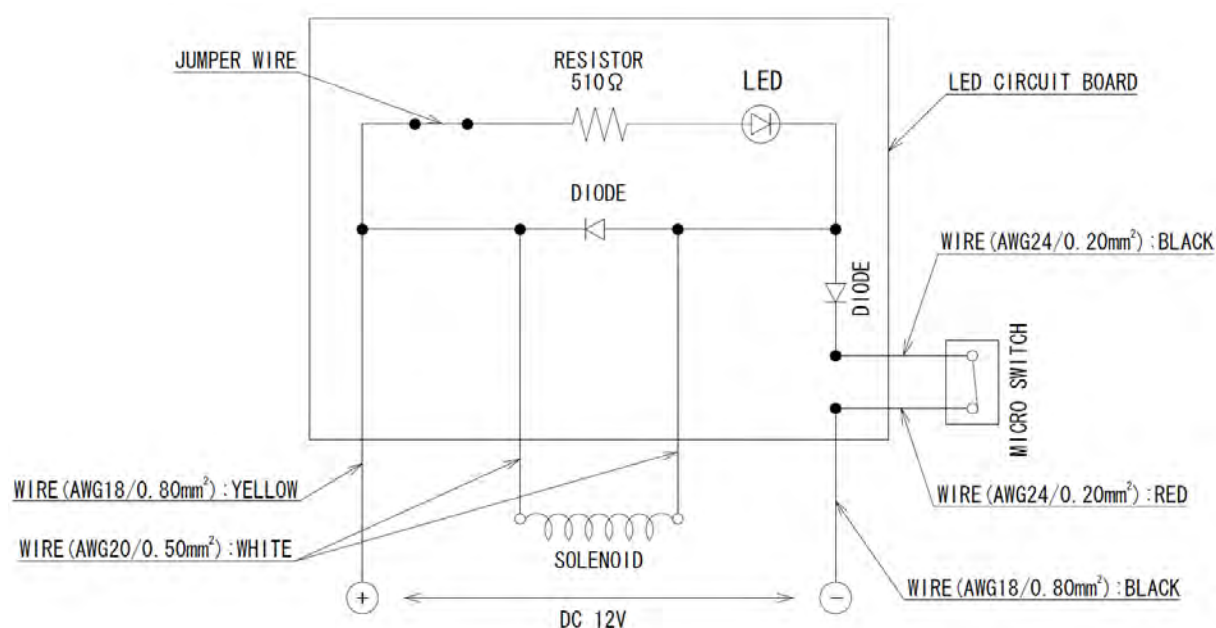


正面視

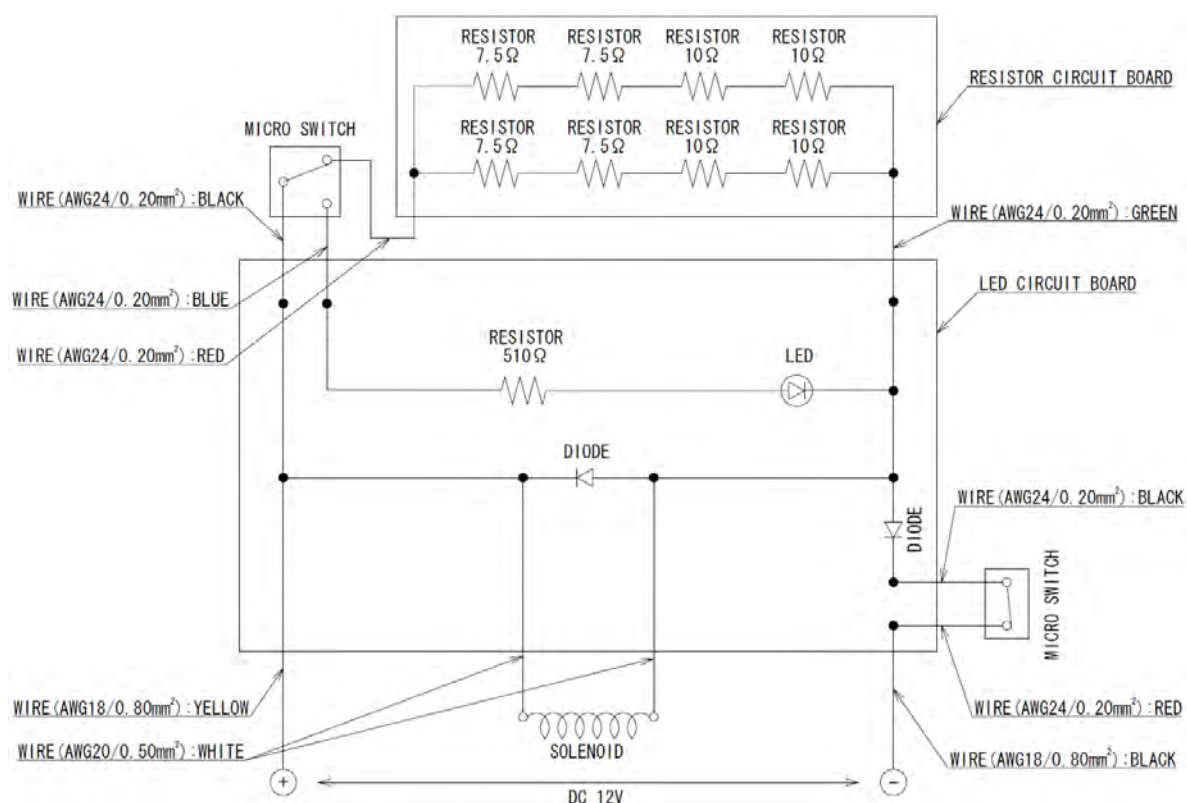
		JPN	UL,CSA	CE	
CONNECTOR					
1		MARKING "3" BLACK	0.80mm ²	18AWG	0.80mm ²
2		MARKING "4" BLACK	0.80mm ²	18AWG	0.80mm ²
3	空回路				
4		MARKING "5" BLACK	0.80mm ²	18AWG	0.80mm ²
5		LIGHT BLUE			
6		BROWN			
7		MARKING "6" BLACK	0.80mm ²	18AWG	0.80mm ²
8		MARKING "7" BLACK	0.80mm ²	18AWG	0.80mm ²
9		MARKING "9" BLACK	0.80mm ²	18AWG	0.80mm ²
10		MARKING "8" BLACK	0.80mm ²	18AWG	0.80mm ²
回路図は 次ページ参照		MARKING "2" BLACK	⊖ 0.80mm ²	18AWG	0.80mm ²
		MARKING "1" BLACK	⊕ 0.80mm ²	18AWG	0.80mm ²

端子配列図

STANDARD バージョン 回路図



ADVANCED バージョン 回路図



保証内容【CHAdemo DC充電コネクタ（CHV-04）】

本製品（充電コネクタ）は、厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の管理の下で正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

■ 保証の期間と範囲

1. 保証期間：本製品(充電コネクタ)製造日から1年間は無償修理を行います。
但し、3の2)、3)、4)、5)の場合は、有償修理とさせていただきます。
また、弊社営業窓口及び販売会社と個別に保証期間について取り交わしがある場合は、個別に取り交わした保証内容を優先します。
◆ 製造日の確認方法
・ 製品に印字してあるシリアルナンバーから判読します。
・ シリアルナンバーはコネクタグリップ下のケーブルに印字されています。
・ シリアルナンバーから製造日を解読する方法
例)

1	3	0	1	2	3	—	0	0	1
①	②	③		④					
① 1 3	...			2 0 1 3 年	を意味します。				
② 0 1	...			1 月	を意味します。				
③ 2 3	...			2 3 日	を意味します。				
④ 0 0 1	...			上記①②③の日の1番目	に生産されたことを意味します。				
 2. 保証期間経過後：有償修理とさせていただきます。但し、弊社の設計・製造上の欠陥により生じた故障や破損については、無償修理とさせていただきます。
 3. 有償修理：次の原因による故障・破損の修理は有償とさせていただきます。
 - 1) 保証期間が過ぎた製品の故障・破損
 - 2) お客様の管理の下で行った誤った使用、設置、輸送などにより生じた故障・破損
 - 3) 弊社指定以外の部品を使用して修理または改造を行った場合の故障・破損
 - 4) 弊社および弊社指定者以外が修理または改造を行った場合の故障・破損
 - 5) 地震・火災などの災害および不可抗力による故障・破損
 4. 取扱説明書に記載されている操作方法以外の操作方法に起因した事故等による一切の二次的な損害（使用者の怪我、他の設備や財産への破損等）については補償いたしかねますので、ご了承ください。
- ※ この保証内容は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。この保証内容によって、本書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※ 保証期間経過後の修理、修理用部品の保有期間については、お買い上げの販社または弊社営業窓口までお問い合わせください。

矢崎総業株式会社
矢崎部品株式会社

東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 17F